

# JKA一次評価について(案)

## 事前計画／自己評価書

この表は、平成23年度補助事業版の評価項目等を表しています。

(1) 社会的課題の解決策		事前計画		/			
社会的課題 (最終目的)	状況	記述					
	目指す姿	記述					
補助事業の目的(中間目標)		記述					
(2) 個別 評価項目		事前計画		自己評価 (事業終了後)			
A	① 受益者 (研究のニーズ) [地域のニーズ]	対象者	記述	I ※1	記述	採点	
		ニーズ	記述		記述	採点	
	② 事業内容	具体的内容	記述		I ※1	記述	採点
		研究の新規性、萌芽性、独創性(研究のみの項目)	記述				
		実施(研究)計画	記述				
		実施(研究)体制	記述				
B	③ 目標	事業(研究)の実施結果	記述	II ※2	記述	採点	
		事業の成果・波及	記述		記述	採点	
C	④ 広報	事業(研究)の 成果	事業終了時	I	記述	採点	
			H25年2月末	II	記述	採点	
	競輪・オート 補助金事業	事業終了時	I	記述	採点		
		H25年2月末	II	記述	採点		
D	⑤ 自己評価の体制 (成果の利活用)		記述	I	記述	採点	

< > 研究補助の表現  
[ ] 公設試の表現

※1: 自己評価 I ~ 補助事業終了時点における自己評価  
※2: 自己評価 II ~ 当該補助事業年度の翌年度末時点における自己評価

(3) 総合 評価項目	自己評価 (事業終了後)	
① 事業全体の総括的感想	I	記述
② 優れている点と評価できる点		記述
③ 課題、改善すべきと思われる点		記述
④ 事業実施で得ることができた教訓、その他社会貢献したと思われる点		記述
⑤ 総合評価(採点)		採点
⑥ 事業の目的、社会的課題の達成状況		II

## JKA一次評価の判断基準 (個々の評価項目の評価結果は非公開)

平成23年7月7日

評価項目		評価の主な視点	事前計画／自己評価書の記載項目との対応	評価方法					
1	事業目標の達成状況	結果目標の達成状況	① 予定した結果目標(アウトプット)は達成できたか。	(2) 個別 評価項目 (A・B) (3) 総合 評価項目	事前計画／自己評価書の項目評価(個別・総合)の分析により、達成度を評価する。【評点】【備考】				
		備考	採点の根拠、注目点を記入する。						
スコアリングガイド	5	4	3	2	1				
	事業計画の目標を大きく上回る達成状況にある。	事前計画の目標は達成されている。	事前計画の目標は概ね達成されている。	事前計画の目標は一部未達成である。	事前計画の目標は未達成部分が多い。				
1	事業目標の達成状況	成果目標の達成状況	① 予定した成果目標(アウトカム)は達成できたか。	(2) 個別 評価項目 (A・B) (3) 総合 評価項目	事前計画／自己評価書の項目評価(個別・総合)の分析により、評価する。【加点】【備考】 ○成果の一部が実現、実現可能性がある事業について、スコアリングガイドに従って他の評価項目の評点に加点する。				
		備考	採点の根拠、注目点を記入する。						
スコアリングガイド(加点方式)	3	2	1						
	成果の一部は実現し、今後計画の目標を超える成果が実現する可能性が高い。	成果の一部は実現し、今後計画の目標通りの成果が実現する可能性が高い。	計画された成果は実現していないものの、今後実現する可能性がある。						
2	事業の効果		① 社会貢献度の高い事業であったか。 ② 効果の範囲は十分か。 ③ 競輪・オートレースの売上金の一部を原資とする補助金による事業であることを広く社会に伝えることができたか。	(1) 社会的課題の解決策 (2) 個別 評価項目 (A・B・C) (3) 総合 評価項目	完了報告書、事前計画／自己評価書(評価項目A・B)の分析により、事業の効果を評価する。【評点】【備考】 事業者評価に含まれていないJKAの気付きを含む。				
				備考	採点の根拠、注目点を記入する。				
スコアリングガイド	5	4	3	2	1				
	効果が極めて大きい事業であった。	効果が大きい事業であった。	一定の効果が期待できる事業である。	効果がやや小さい事業であった。	効果があいまい、或はあまり期待できない事業であった。				

(平成23年度補助事業版)

## JKA一次評価(評価結果は公開)

※総合評価点:「事業の課題を把握しその改善に特段の努力をした。」等の、評価すべき特別の状況がある場合には、スコアリングガイドにより算定された総合評価点(5点の場合を除く。)に1点を加算して、総合評価点とすることができるものとする。なお、その場合は「総合評価所見」覧において、当該評価すべき状況を記入し、加算した旨を明記しなければならない。

事業者の総合所見を参考に、評価項目1~2の評価結果に基づき、総合的判断により事業を評価する。【総合評価点】【総合評価所見】						
総合評価所見	事業者の総合所見を参考に、評価項目1~2の評価結果に基づき、必要に応じて同種事業に対する期待、事業優先度、課題(事業の効率性も含む)の指摘、留意事項等を記入する。					
※総合評価点	5 (極めて高い水準の事業)	4 (比較的高い水準の事業)	3 (ほぼ問題のない水準の事業)	2 (不十分な水準の事業)	1 (極めて不十分な水準の事業)	
スコアリングガイド	評点と加点の合計が <b>13~11</b>	評点と加点の合計が <b>10~9</b>	評点と加点の合計が <b>8~7</b>	評点と加点の合計が <b>6~5</b>	評点と加点の合計が <b>4~3</b>	